埼玉電工組だより

埼玉県電気工事工業組合（沼尻芳治理事長）の飯能支部（後藤健支部長）、越谷支部（村川周一支部長）、草加支部（西藤新支部長）の3支部はこのほど、社会的な活動に参加した。

労働災害防止安全大会

飯能支部

同支部はこのほど、「労働災害防止安全大会」を東京電力パワーグリッド㈱川越支社飯能営業センターで開催した。

鈴木勝副支部長が開会を宣言した後、後藤支部長があいさつし、引き続き、地震対策への関心が高まる現在、パナソニックエコソリューションズ社による「感震ブレーカーの説明」を行った。

続いて、ユナイテッドインシュアランス㈱経営サポートセンター長の鈴木信生氏の講話では、「最新勝ち残る建設・設備業の人事労務対策50連発公開セミナー」として、①労務コンプライアンス、②就業規則、③労務管理時間、④賃金・退職金、⑤事故対応等について分かりやすく説明があった。

最後に後藤支部長が、力強く「労働災害絶滅」の安全宣言を誓い、参加した組合員約40人全員でスローガンである「一人ひとりが安全意識、みんなで無くそう、職場の災害」、「慣れた作業に隠れた危険、いつも初心で安全確認」を唱和して、安全大会を終了した。

労働災害防止安全大会
埼玉県電気工事工業組合 飯能支部

安全宣言をする後藤支部長

天覧山山道に仮設電灯を設置

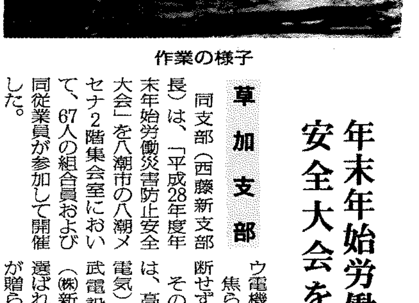
飯能支部

同支部は、飯能市にある天覧山の「元旦初日の出」行事用の仮設電灯作業を実施した。

「初日の出」参拝に訪れる老若男女の、安全を確保するため、飯能市民会館北側の天覧山登口から山道約550㍍にケーブルが登山者の足に絡まないように、また、樹木を傷めないように配慮しながら枝の所々に仮固定し、合計100個のLED電球を設置した。電源は麓にあるポンプ室と中腹にある公衆トイレから引き出した。

明けて新年の御来光には、参道入口から頂上に至るまでの道が溢れるほどの多くの参拝者が訪れ「普段は暗くさみしい天覧山道が、明るく安全に登りやすかった」と感謝され喜ばれた。

その後、新年早々、組合員は撤去作業を行い、作業終了後、参加した組合員は、「来年以降も続けたい」と抱負を語っていた。



作業の様子

年末年始特別警戒活動ボランティア

飯能支部

同支部はこのほど、入間市役所防災防犯課主催で行われた、年末年始特別警戒活動（チラシ配布）に参加し、入間市駅から商業施設のアイポットまで防犯パトロールのボランティアを行った。

キャンペーンでは冒頭、主催者である近藤入間市防犯課係長が「年末年始は犯罪が多発する時期とされており、各種関係団体の皆様とパトロールを実施する」とあいさつし、その後、入間狭山警察署の署員、狭山地方防犯協会の会員および区・自治会会員と協力して防犯街頭啓発活動を実施した。

当日は、入間市駅南口からアイポットまで、防犯パトロールをしながら、防犯啓発活動のチラシを手渡すなど、犯罪のない安全で安心して暮らせるまちづくりの推進に努めた。

活動後、後藤支部長は「市民の安全、安心な暮らしを願い、今回のような活動で犯罪が少しでも減少できるよう引き続き頑張りましょう」と思いを語った。

参加した組合員

活動風景

冬の交通事故防止運動に参加

越谷支部

同支部は、越谷警察署管内で実施される「冬の交通事故防止運動」に参加した。

運動には、㈲尾ケ井電器商会、でんきのきくや㈱、㈱デンカ、太洋電設工業㈱、野口電気工事㈱の5人が、「冬の交通事故防止運動」啓発街頭広報活動を実施した。

越谷警察署の関口豊交通課長が「飲酒運転は『しない』『させない』『ゆるさない』、早めのライト点灯を常に心がけ、これ以上の越谷市内の交通事故を阻止しましょう」とあいさつした。

その後参加した組合員は、飲酒運転根絶、交通事故防止の街頭広報活動に出発し、ポケットティッシュや防犯反射マグネットクリップを、通行中の歩行者に配り、「越谷市管内の死亡事故を減少させましょう。交通事故に遭わないよう、交通事故防止活動にご協力をお願いします」などと訴えた。

街頭広報活動の参加者

年末年始労働災害安全大会を開催

草加支部

同支部（西藤新支部長）は、「平成28年度年末年始労働災害防止安全大会」を八潮市の八潮メセナ2階集会室において、67人の組合員および同従業員が参加して開催した。

大会は、成田文徳災害防止委員長の司会により、西藤支部長が開会の言葉を述べた後、来賓の大門利之東京電力パワーグリッド㈱川口支社副支社長の挨拶と草加営業センター事務所長が「年末年始に多発する労働災害と交通事故について」講話を行った。続いて安全標語表彰式に移り、西藤支部長が支部で応募のあった65作品の中から役員投票で選ばれた最優秀賞作品、佐藤力氏（㈱サトウ電機）の標語「安全は焦らず 無理せず 油断せず」を発表した。

その他優秀賞作品には、高田浩志氏（㈱大広電気）、岩瀬力也氏（東武電設㈱）、岩井猛氏（㈱新電気）の3作品が選ばれ、それぞれ記念品が贈られた。

安全講話では、富士火災海上保険㈱の齋藤孝行氏が「安全作業と災害防止」をテーマにした講話を行い、続いて、有松浩泰氏（㈲高橋電気）、佐々木裕氏（㈱佐々木電工舎）の2人が、業務上でのヒヤリハット体験発表を行った。

最後に青年部会長の佐藤力氏の掛け声で、参加者全員で安全の誓いを三唱して約2時間の大会を終了した。

年末年始労働災害防止安全大会
埼玉県電気工事工業組合 草加支部

西藤支部長のあいさつ